

平成 30 年度 社会福祉法人 A n n B e e 事業報告

法人全体

30 年度は、法人各事業において大きな人事異動を試みた。事業担当が変わることで 4 月当初は不慣れな状況も見られたが、自分自身の役割を果たすべく職員一人ひとりが責任を持ち、事業に取り組むことができた。人事異動は他の障害福祉サービスの業務内容や業務事情を知り、理解を深めるよい機会となった。

就労継続支援 B 型事業では、29 年度より開始したマルイ国分寺店における焼き菓子の常設販売も徐々に軌道に乗り、つづく 30 年度は新規事業として乾燥野菜の製造販売、さらに化粧品製造の業務委託を受けることで、それまで行ってきた委託事業を終了させ、工賃 UP を目指す新たな仕事としてスタートを切ることができた。

障害福祉サービスにおける各事業の請求業務を以前は事務が一手に担っていたが、30 年度からは各障害福祉サービス事業の担当が手掛けることとし、事務作業の軽減、請求業務と介護給付等の理解を進めることができた。

◆具体的な事業の実施◆

①就労継続支援 B 型事業

利用者の増員を受け、作業場所が手狭になりつつあること、乾燥野菜・果物の製造販売事業に本格的に取り組むにあたり、30 年度に入ってから分場作業所を探す中で、法人本部と隣接した物件が空いたため、賃貸契約を結び、従たる事業所として平成 31 年 1 月より事業を開始。これにより利用定員も 15 名→20 名まで引き上げとなった。(主たる事業所 10 名、従たる事業所 10 名)

②実習生受け入れ

毎年、8 月から 9 月にかけて白梅学園大学の学生(今年度は 2 名)の受け入れを実施。ビーパス(就労継続支援 B 型事業、生活介護事業)と児童発達支援事業 anto の 3 事業で実習生を受け入れた。

③法人研修の実施

内部研修 (グループワーク含)

- ・虐待防止研修 (12 月 3 回、1 月 1 回、2 月 1 回)
- ・その他グループワーク

外部研修

- ・強度行動障害支援者養成研修 (7 月)
- ・国分寺市自立支援協議会就労支援部会による工賃 UP のための研修及び施設見学 (8 月)
- ・障害者虐待防止・権利擁護研修 (11 月)

- ・リスクマネジメントセミナー（2月）
- ・のびのび育ちの会 研修（6月2回、8月、9月、10月、11月、12月）
- ・精神科医療地域連携事業研修（3月）

④ AnnBee祭の実施 10月14日開催

昨年度同様に史跡公園での屋外開催。飲食関係では国分寺市内で活躍しているお店に声をかけ、出店の要請。同じく市内のバードゴルフ協会による体験会等、より国分寺色を強くして、地域密着型のイベントとして開催することができた。

社会福祉事業

拠点区分本部

大幅な人事異動を発令。

理事会の開催（年4回）評議員会の開催（年1回）

理事会の議案及び日程の調整、議事録の作成

虐待防止委員会の立ち上げ開催した。

ビル内での水漏れ等が発生し改修工事をおこなった。

地域祭りに参加（万葉花まつり、6小夏祭り、盆踊り、国分寺まつり 春よこい等）

市との連携は年々取れてきておりよい協力関係が出来つつある。

医療機関、関係機関、福祉機関と交流が出来連携が出来つつある。

のびのび育ちの会との連携が出来多くの研修に参加でき、当法人施設2階を研修会場として提供することが出来た。

AnnBee祭りの開催

課題

事故の把握等によるリスクマネジメントについての具体案及び具体策の検討

施設ごとの改築・設備更新計画の策定・管理は財政の問題もあり次年度の課題とする。

施設ごとの収支や法人全体の収支等の経営状況の把握、分析計画

中期、長期の計画まで進むことが出来なかった

グループホーム及び移動支援、短期入所のスタッフ不足により多方面からのアプローチを行ってきたが厳しい状況が続いている。今後も継続して模索しながら充足できるようにする。

拠点区分ビーパス

多機能型 ビーパス事業報告

◆就労継続支援 B 型事業◆

これまで行ってきた地域広報誌のポスティング委託事業、切手の仕分け（同じく委託事業）作業を平成 30 年度に終了とし、新たに乾燥野菜・果物の製造販売事業を開始。

また、以前より石けん製造事業に取り組んでいることから、化粧品製造販売業の許可を受けているため、外部機関より化粧品類の瓶詰や箱詰め等を行う委託業務も開始することとなった。乾燥野菜・果物の製造販売を開始するにあたっては、新たに法人事業所に隣接する一軒家を就労継続支援 B 型事業所として賃貸契約をし、事業拡大を実施した。

利用定員も 15 名→20 名に変更となり、今後、職員の採用状況を見ながら、少しずつではあるが、利用人数を増やしていく予定。

- 1 利用状況
利用定員 主たる事業所 10 名 従たる事業所 10 名
利用者数 16 名（平成 31 年 3 月時点）
年間稼働日数 248 日
年間平均利用率 80.3%
年間延利用日数 3250 日
※退所者 2 名（平成 31 年 1 月末日退所/平成 31 年 3 月末日退所）
1 名は私事都合による退所もう 1 名はご本人の希望で就労移行支援事業所へ転所。
※入所者 1 名（平成 30 年 10 月 1 日入所）
- 2 職員体制
施設長 1 名
サービス管理責任者 1 名 常勤職員 2 名 非常勤職員 5 名
マルチ菓子販売非常勤職員 4 名
- 3 所在地
東京都国分寺市西元町 3-6-14（主たる事業所）
東京都国分寺市西元町 3-8-6（従たる事業所）
- 4 事業開始年月日 平成 27 年 10 月 1 日
- 5 事業運営基本方針
利用者の自立と社会経済活動への参加を促進するために、通所による職業習慣の確立、集中力、持続力等の習得、適性や課題の把握を行い、生産活動の機会を提供するとともに、社会ルールを身に付け、一人一人の持っている能力や適性を活かした仕事に取り組めるように個別支援計画に基づき、利用者に対して必要なサービスを行った。
- 6 利用者支援
 - (1) 作業支援
利用者本人の持っている能力を発揮し、働く意欲をもち自信を持って仕事に取り組めるよう支援し、所得の向上をめざした作業の確保や生産に努めた。
 - (2) 生活支援、健康管理

- ①利用者個々の心身の健康状態を常に把握し、日常生活を送る上での必要な金銭管理や対人関係の指導・支援を行いながら、自立した地域生活が送れるよう支援する。
- ②年1回の健康診断の実施の際、交通機関を利用して社会勉強もかねて行った

(3) 環境の整備

施設内外の美化と利用者身辺の整理整頓に努め、作業所の換気、危険の防止に留意した。

7 日中活動における作業内容

【菓子製造】

常設及び委託販売： マルイ国分寺店（平成28年10月より） おたカフェ ムーちゃん
卸 販 売： 立川ららぽーと 西国分寺プラットホームカフェ KDDI(株)東京
KDDI(株)大阪 日本ベイリンガーインゲルハイム(株)
トヨタ

※今年度、東芝府中工場内の食堂で社員販売向けに焼き菓子の販売が実現した。販売に際しては、利用者も2名携わっている。

【石けん製造】

常設委託販売： おたカフェ 国分寺ムーちゃん広場

【乾燥野菜・果物の製造販売】

国分寺ブランドである『こくベジ』野菜、果物を中心に季節に合わせた乾燥製品を国分寺市内の農家と連携を取り、製造販売する。

【受注作業】

切手仕分け作業（平成30年11月終了） ぱど配布（平成31年度2月終了）
化粧品製造（平成31年3月開始）

8 防災計画

社会福祉法人AnnBee消防計画に即し、避難・消火・通報訓練を実施した。

9 日中活動

【月曜日～金曜日】

8:45	出勤～着替え
9:00～	朝礼～体操
9:15～	仕事
10:15～10:25	休憩
10:25～	仕事
12:30～	昼食
13:30～	仕事
14:30～14:40	休憩
14:40～	仕事
15:50～	終礼
16:00	退勤

10 行事

- ・ フラワーアレンジメント（6月）
- ・ 2泊3日旅行 京都・大阪方面（9月）
- ・ 国分寺殿ヶ谷戸庭園にて茶道会（11月）
- ・ マナー教室 新宿京王プラザホテル ビュッフェ（3月）
（ビュッフェ形式の食事のマナーを身につける）
- ・ ダンスクラブ 有志で週1回活動し、祭りやイベント等で披露した。

◆生活介護事業◆

利用定員はすでに定数に達しており、事業内容にも大きな変化はない。

裂き織、べんがら染めは5月に大阪大丸梅田店しつらえ展に参加させていただき、お客様との交流でニーズを把握する機会を持つことができた。陶芸部門においては、吉祥寺に居酒屋が新規オープンするにあたり、すべての器をAnnBeeでという店主の方からの依頼で相当数の注文を頂き、無事に納品することができた。

その他の作業部門も製作は順調ではあるが、販売経路の確保がまだまだ整っていないため、今後はその点を考慮しながら、作業を進めていくことも考えなければならない。

- 1 利用状況 利用者数 25名（平成31年3月時点）※定員 20名 125%受入れ
年間稼働日数 244日
年間平均利用率 95.4%
年間延利用日数 5831日
※退所者1名（平成30年10月末日退所）
私事都合による退所
※入所者1名（平成31年1月入所）

- 2 職員体制 施設長1名 サービス管理責任者1名 常勤職員5名
非常勤職員10名 非常勤看護師1名

- 3 所在地 東京都国分寺市西元町3-6-14

- 4 事業開始年月日 平成27年10月1日

- 5 事業運営基本方針

自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、通所により一人ひとりが持っている能力、可能性を引き出せるように生活面(基本的な生活習慣)の支援を行った。作業を中心に活動を行い、利用者それぞれの力に合わせた作業を展開し、質の高い製品作りを目指し、社会経済活動へ参加する。個別支援計画に基づき利用者に必要なサービスを行った。

- 6 利用者支援

(1) 作業支援

利用者本人の持っている能力を発揮し、働く意欲をもち自信を持って仕事に取り組めるよう支援し、将来的に工賃確保をめざした作業の確保や生産に努める。

(2) 生活支援、健康管理

利用者個々の心身の健康状態を常に把握するとともに、日常生活を送る上での必要な基本的な生活面及び対人関係の指導・支援を行いながら、自立した地域生活が送れるよう支援する。

(3) 環境の整備

施設内外の美化と利用者身辺の整理整頓に努め、作業所の換気、危険の防止に留意した。乾燥、ウィルス対策のため空気清浄機付き加湿器を設置、健康面へ配慮。

(4) 地域活動

地域貢献として1週間に1度地域清掃ボランティアの実施。

7 日中活動における作業内容

【生産活動】

手 芸 : 着物で作ったブックカバー、裂き織り製品とのコラボ作品(バッグ等)製作販売。ビーズ等で作った小物製作販売。

陶 芸 : 食器、植木鉢等製作販売

さき織り : 着物から裂き織り製作、クッション、座布団、バック製造販売を行った。

染 物 : べんがら染、一本に絞り作業を行う。1年かけ製品そのものの質の向上を目指してきた。

竹 細 工 : 始めてから1年が経過し、利用者が作業工程を理解し、スピードもアップしたので製品ができるまでの期間が大幅に短縮されるようになった。今後はより質の良いものの製作に力を注ぎたい。

【業務委託事業】

公園清掃 : 国分寺市より業務委託 歴史公園武蔵国分尼寺跡清掃等業務

8 防災計画

社会福祉法人AnnBee消防計画に即し、避難・消火・通報訓練を実施した。

9 日中活動(一日の流れ)

【月曜日～金曜日】

9:00～	開所～着替え
9:30～	朝礼～体操
9:50～	作業
10:30～10:45	休憩
10:45～11:30	作業
11:30～	片づけ～昼食準備
12:00～	昼食
13:30～	作業
14:30～14:45	休憩
14:45～	作業
15:30～	掃除、片づけ、着替え
15:50～	終礼
16:00	閉所

10 行事

- ・ 自主製品を法人の玄関先にてワゴンセール開催（年 2 回）
 - ・ フラワーアレンジメント（6 月）
 - ・ 1 泊旅行 新潟県湯沢（9 月）
 - ・ 国分寺殿ヶ谷戸庭園にて茶道会（11 月）
 - ・ 武蔵村山市『小林農園』にてみかん狩り（11 月）
 - ・ マナー教室 国分寺市東元町『ベルビュー』にて（3 月）
- （コース料理を通してマナーを身につけ、場の雰囲気を感じる）

◆短期入所事業 柚処(ゆずこ)◆

今年度の短期入所事業の契約利用者は 72 名と前年度より増加しているが、1 ヶ月単位で見ても満床には至らず、まだまだ空床が目立っている。支援員の確保や利用率を上げるために一人あたりの利用数を引き上げる必要がある。また空床がある場合は事業所側から空き状況を伝え、利用してもらうような呼びかけも必要となる。

- 1 利用状況 契約利用者数 72 名（利用定員 4 名）（平成 31 年 3 月時点）
- 年間稼働日数 345 日
- 年間平均利用率 57.3%
- 年間延利用日数 1588 日

2 職員定数 管理者 1 名 サービス提供責任者 1 名 常勤 1 名 登録介護者 15 名

3 所在地 東京都国分寺市日吉町 4-10-50 高楯ハイツ B 1 階、2 階

4 事業開始年月日 平成 27 年 10 月 1 日

5 事業運営基本計画（方針）

利用者の状況及びその置かれている環境に応じて必要な保護及び生活面の支援を行う。

6 利用者への支援

（1）生活支援、健康管理

利用者個々の心身の健康状態を常に把握するとともに、日常生活を送る上での必要な基本的な生活面及び対人関係の指導・支援を行った。

（2）環境の整備

施設内外の美化と利用者身辺の整理整頓に努め、危険の防止に留意した。

7 防災計画

短期入所消防計画に即し、避難・消火・通報訓練を実施した。

8 一日の流れ

16:30	入所
18:00	夕食～歯磨き～入浴
21:00～22:00	就寝
6:30	起床
7:00	朝食
8:15～	退所
休日及び休日の連泊時は日中柚処で過ごす場合がある	

ヘルパーステーションびいと

◆居宅介護事業◆

居宅介護事業は介護者として勤務できる者の数に限りがあるため、新規での契約は必要に応じてとどめているが、30年度は29年度から2名増である。現状維持という形で事業を継続した。

- 1 利用状況 契約利用者数 5名
- 2 職員定数 管理者1名、サービス提供責任者1名、常勤1名、非常勤5名
- 3 所在地 東京都国分寺市西元町 3-6-14（事業所）
- 4 事業開始年月日 平成27年10月1日
- 5 事業運営基本計画（方針）
 - ・利用者の心身の状況、その置かれている環境、またその有する能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、入浴、排泄、食事の介護その他生活全般にわたる支援を行った。
 - ・事業の実施にあたっては、関係区市町村、地域の保健・医療福祉サービスとの綿密な連携を図り、総合的なサービスの提供に努めた。

◆特定相談支援・障害児相談支援事業◆

児童発達支援事業に合わせた児童の契約者数、また新規契約者数は今年度も増加傾向にある。相談支援専門として一人職員を立て、必要に応じて2名の専門員が抱えてバランスを取れるようにして対応していく。今後の受け入れについては再度考慮する。

- 1 利用状況 契約者数72名
- 2 職員定数 管理者1名、常勤3名
- 3 所在地 東京都国分寺市西元町 3-6-14
- 4 事業開始年月日 平成27年10月1日
- 5 事業運営基本方針
 - (1) 利用者が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるよう、配慮して行うものとする。利用者の意思及び人格を尊重し、利用者の立場に立った適切な計画相談を行い、地域において自立した日常生活または社会生活を営むことができるよう、事業者が利用者に対して必要な障害者総合支援法に基づく指定計画相談支援サービスを適切に提供するよう努めた。
 - (2) 事業の運営に当たっては、関係区市町村、地域の保健・医療・福祉サービス機関等との連携を図り、総合的なサービスの提供に努めた。
 - (3) 指定地域相談支援は、利用者又は障害児の保護者の意向を踏まえ、自立した日常生活、社会生活を実現するよう努めた。
 - (4) 事業所は、自らその提供する指定地域相談支援の評価を行い、常にその改善を図るよう努めた。

◆移動支援事業◆

移動支援事業は法人外の契約者も多く、土、日祝祭日に利用が集中するため、ヘルパーの確保が課題となっている。できるだけ多くの型のニーズにお応えしたいが、実際は依頼をお断りしていることも多々あるため引き続き様々な媒体を利用した人材確保が課題となる。また 30 年度は管理者が周辺地域の大学にも出向きヘルパー確保のための広報活動も行っている。

- 1 利用状況 利用者 77 名
- 2 職員定数 管理者 1 名、登録ヘルパー制度(登録者数 27 名)
- 3 所在地 東京都国分寺市西元町 3-6-14
- 4 事業開始年月日 平成 27 年 10 月 1 日
- 5 事業運営基本方針

利用者が可能な限りその移動において、その有する能力に応じ、自立した日常生活を営むことができるように移動支援を提供した。利用者の意思及び人格を尊重し、支援をおこなった。

◆児童発達支援事業 a n t o ◆

地域の保育園や訪問看護事業所、子ども家庭支援センター等、必要に応じて連携を取り、行政や医療などの多方面における必要に応じた連携を取りながら事業を行う中、口コミからなのか、少しずつ契約者数が増え昨年と比較すると 8 名ほど増加している。まだ定員割れしているなので、今後はそこを課題としながら、事業を進めていく予定。

- 1 利用状況 契約利用者数 13 名
年間稼働日数 252 日
年間平均利用率 30.6%
年間延利用日数 732 日
- 2 職員定数 管理者 1 名 児童発達管理責任者 1 名 児童指導員 1 名 非常勤職員 3 名
- 3 所在地 東京都国分寺市西元町 3-11-17
- 4 事業開始年月日 平成 29 年 12 月 1 日
- 5 事業運営基本方針

発達の気になる未就学児を対象とし、日常生活を送るうえでの必要な基本動作や知識を習得し、就学に向けての集団生活や社会生活に適應できるよう、様々な活動を通して『その力』を育みます。遊びの中からたくさんのかたちを学ぶことを丁寧に支援します。子ども達が毎日を過ごす中で、一緒にたくさんのかたちを学び、将来その経験を活かして社会貢献できる力を継続的に育てます。『よその子と違うかも…』の気づきの段階から継続的な支援を行い、将来のお子さまの成長した姿を想定しながら、日常生活や社会生活を円滑に送ることができるよう支援する。

拠点区分なな庵

◆共同生活援助事業 なな庵・つづきや・なな庵サテライト◆

各グループホーム及びサテライトの事業内容は大きな変化はないが、退所者が1名それに合わせて入所者が1名と変動があった。また平成30年4月1日よりつづきやのサテライトがオープンし、3月に高校を卒業したばかりの女性が入居となった。

- 1 利用状況
・利用者数 7名（なな庵）5名（つづきや）1名（なな庵サテライト）
1名（つづきやサテライト）（平成31年3月時点）
年間稼働日数 365日
年間平均利用率 84%
年間延利用日数 4316日
※つづきや退所者1名(平成30年10月退所)
入所者1名(平成31年1月入所)
- 2 職員定数 管理者1名 サービス管理責任者1名 世話人4名 生活支援員9名
- 3 所在地 なな庵：東京都国分寺市西元町 つづきや：東京都国分寺市西恋ヶ窪
なな庵サテライト：東京都国分寺市西元町
つづきやサテライト：東京都国分寺市西恋ヶ窪
- 4 事業開始年月日 なな庵：平成27年10月1日 つづきや：平成28年9月1日
なな庵サテライト：平成27年6月1日
つづきやサテライト：平成30年4月1日
- 5 事業運営基本方針
日常生活における支援、余暇支援におけるそれぞれのライフワークを構築することを考え、グループホームにおいて安定した生活が送れるように健康面には最大限留意をし、必要に応じては通院支援も行う。
- 6 利用者への支援
 - (1) 生活支援、健康管理
利用者個々の心身の健康状態を常に把握するとともに、日常生活を送る上での必要な基本的な生活面及び対人関係の指導・支援を行いながら、自立した地域生活が送れるよう支援した。主治医と連携をとり健康管理につとめた。
利用者が勤務する会社と連携を取り、社会の一員として仕事に取り組むための支援を行なった
 - (2) 環境の整備
施設内外の美化と利用者身辺の整理整頓に努め、危険の防止に留意した。
- 7 防災計画
グループホーム防災計画即し、避難・消火・通報訓練を実施した。
- 8 なな庵・つづきや 一日の流れ

6：30	起床
7：00	歯磨き 身支度 掃除

8：20～40	出勤
16：10～	帰宅 入浴 自由時間
18：00～	夕食 自由時間
21：00	就寝

9 行事

誕生会、クリスマス会等暦に合わせて行事を行う。

10 ボランティアの受入れ

施設運営にあたって必要とされる地域住民又はその自発的な活動との連携を推進するためにボランティア等を積極的に受入れた。

公益事業

◆日中一時支援事業◆

利用者やご家庭の状況に合わせて、必要に応じて日中一時支援を利用していただいた。

- 1 利用状況 契約利用者数 24 名
- 2 職員定数 管理者 1 名 移動支援登録ヘルパーで運営
- 3 所在地 東京都国分寺市日吉町 4-10-50 高楯ハイツ B 1 階 2 階（短期入所）
東京都国分寺市西元町 3-11-17
東京都国分寺市西元町 3-6-14
- 4 事業開始年月日 平成 27 年 10 月 1 日
- 5 事業運営基本方針
利用される方の時間を定め、必要に応じて日中時間預かりを利用していただく。